

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称
事業名	1115	住民主体の人権教育推進事業	01	01	一般会計
基本施策	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	10	10	教育費
担当部課名		教育委員会 下郡教育集会所	05	05	社会教育費
作成者氏名	田邊 由美子	連絡先 38 - 1077	08	08	教育集会所費
			102	102	教育集会所事業経費
			05	05	住民主体の人権教育推進事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	依那古地区住民、丸中ブロック教職員	住民と行政が協働して人権教育を推進したり、住民が主体となって人権教育を推進する。
本年度事業内容	・人権問題講演会(依那古地区住民) ・同和教育学習会(丸中ブロック内教職員) ・人権講演会(老人クラブ)	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 18 年度
根拠法令・要綱等		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
支出内訳(千円)	事業費(B)	309	305	305
	委託料	0	0	0
	報償費	140	150	150
	その他	169	155	155
合計(A+B)		3,909	3,905	3,905
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	131	89	0
	地方債			
	受益者負担			
一般財源		3,778	3,816	3,905
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
講演会講師謝礼	千円	140	150	150			
啓発用冊子印刷代	千円	160	130	130			
啓発用冊子配布戸数	件	900	810	810			
啓発冊子配布部数	部	900	810	810			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
講演会参加人数 講演会参加目標人数	地区住民が主体となる人権啓発推進事業を実施し、多くの参加者を得るため、目標人員を設定し、参加率を指標とする。	%	85 目標 ( )	90	90
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

講演会の開催をマンネリ化しないように講師を選択し、指導者の育成を図る。
-------------------------------------

評価	必要性	3	講演会への参加者をより多くし、住民主体の人権教育を推進していく	総合評価
	有効性	3		C
	達成度	3		
	効率性	3		